

# E N E O S 海外渡航支援事業報告書 (学会渡航)

2025 年 9 月 10 日

工学部・工学研究科修士課程 (どちらか○で囲む)  
所属学科・専攻・回生 電子工学 学科 専攻 修士 1 回生

氏 名 中村 颯汰

1. 参加期間 2025 年 8 月 6 日 から 2025 年 8 月 14 日

2. 会場 (開催国・場所・機関等)

開催国：スペイン 開催場所：Bilbao Exhibition Centre

国際会議名：30th International Conference on Low temperature of Physics

3. 発表成果 (概要)

2 ミリ秒, 40 テスラ程の強パルス磁場下での磁気光学カー効果測定技術の開発と、実際の測定結果について二時間ほどポスター発表を行った。研究室レベルで生成できる磁場の中では桁違いに大きいということもあり、異なる専門の方からも興味を持っていただけたという感触があった。英語での発表や質疑応答について不安を感じていたが、伝えようと必死になれば相手も何とか意図をくみ取ろうと努めてくれ、コミュニケーションには能力だけでなく伝えたいという感情も大事なのだなと実感した。「低温」をテーマにした国際会議ということもあり、冷却装置や液体ヘリウムの物性、グラフェンや量子コンピュータについての研究など、様々な専門領域の話聞くことができた。また、バンケットにも出席し、異なる文化圏、年齢、専門領域の方々と交流した。今回の経験を通じて、国際社会で活躍するためにはコミュニケーション能力や専門性など多角的な力を養う必要があると痛感した。人生初の海外渡航ということもあり、肌で感じる異文化はとても新鮮で興味深く、自身の視野が広がる実りの多い一週間であった。

4. 奨学金の使途

バンケット出席費用(12000 円)、パスポート取得費用(16000 円)、

現地や往復での滞在費など(56000 円)、渡航準備費用(16000 円)